

後期始業式 平成28年度後半がスタート



10月11日（火）後期始業式を行いました。早いもので今年度も前半を折り返し、後期がスタートしました。教育目標の具現と学力と体力と豊かな心の育成に、本校教職員が一丸となって子ども達の指導

にあたってまいります。保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

校長講話

学校生活の大事な節目があります。今日、始業式がその日です。常葉小学校の教育目標は「夢や希望を持ちチャレンジする子ども」ですね。皆さんは自分で目標を立てて、それに向かってがんばっているのでしょうか。まず目標を立てるということが難しいですね。目標があれば毎日いきいきと生活することができます。そして、何事も三日坊主では目標は達成できません。「努力し続けることが大切です」

校長先生の知り合いのコックさん、増子さんのことを話します。増子さんは郡山の方で校長先生と同じ位の年齢ですが、コックさんとして一人前になり活躍していた時に事故で両手に障がいを負ってしまいました。増子さんは事故の後、何ヶ月も外出できなかつたそうです。他人にジロジロ見られるのではないか、仕事ができるわけがない と・・・。とても悩んで一時は心の病気のような状態だったそうです。それでも、増子さんは目標を立てて、毎日毎日、義手を付けて練習し料理をしました。義手なので細かい感触が分かりません。それでも工夫し努力し続け、今は料理人のかたわら絵画を描いたり、学校などで講演活動も行っているそうです。後期は103日あります。教育目標「と・き・わ」を毎日の生活にいかして、どんなことでもいいから自分からチャレンジしていきましょう。

努力の成果「賞状」をいただきました のべ50名



子ども達が各種大会、コンクールで良い成績を収めています。とても誇らしく嬉しいことです。人数が多いため終業式と始業式2回に分けて、校長先生より賞状伝達がありました。

入賞おめでとう!

国際平和ポスターコンテスト

○クラブ賞 6年 白岩 さん

小学生の税に関する習字展

○銅賞 6年 浦山 さん
○佳作 6年 佐藤 さん



田村市発明工夫展

| | | | | | |
|-------|----|----|----|------------------|------|
| ○最優秀賞 | 2年 | 松本 | さん | 「ずっと出てくるおくすりばこ」 | ※県出品 |
| ○優秀賞 | 2年 | 松本 | さん | 「さっとひける五線えんぴつ」 | ※県出品 |
| | 1年 | 吉田 | さん | 「シューズラック」 | ※県出品 |
| ○奨励賞 | 3年 | 酒井 | さん | 「ぼうしかけ」 | |
| | 3年 | 岡田 | さん | 「まいごにならないでねリュック」 | |
| | 4年 | 高橋 | さん | 「かんたんマニキュア」 | ※県出品 |



田村地区青少年読書感想文コンクール

| | | | | |
|----------|----|----|----|-------------------|
| ○特選(県出品) | 1年 | 浦山 | さん | みずたまちゃんへ |
| | 4年 | 吉田 | さん | 「かあちゃんの取扱説明書」を読んで |
| ○準特選 | 2年 | 吉田 | さん | 「あなたが生まれるまで」を読んで |
| | 6年 | 嶋原 | さん | 「ワンダー」を読んで |
| ○入選 | 3年 | 山田 | さん | 「さかさ町」を読んで |
| | 5年 | 中島 | さん | 「WONDER」を読んで |

福島県発明工夫展 11月19日(土)～20日(日)

於：郡山市ビックパレットふくしま 本校より上記、4名の作品が出品されます。

田村市発明工夫展入賞結果一覧の作品名を一部紹介します。「ラクラク時間割」「物とりぼう」「ピカピカがさ」「ミニ消火器」「いどうゴミ箱」「ざっ草の根っこ取り」・・・身近な日常生活から少し頭をひねって、アイデアを形にしたのだろうなど微笑ましい光景が浮かびます。「虫の目、鳥の目、魚の目」という言葉がありますが、物事を見る目を養うために発明工夫の作品づくりは大変役立つと思います。今年の出展数を見ると全体で小学生45点とそれほど多くはありません。今年応募しなかった児童も来年は取り組んでもらいたいと思います。

授業研究会第8回3年「算数」

第9回4年「国語」



←3年
「大きい数のわり算を考えよう」
(10月7日)

「 $60 \div 3$ と $69 \div 3$ の計算の仕方を考えよう」という課題で学習しました。色紙の半具体物を操作したり、図や計算をかいたりして、2位数が被除数の場合も、10をもとにすると既習のやり方で解けることに気づいていました。



←4年
「読んで考えたことを話し合おう」
ごんぎつね
(10月11日)

「ごんはなぜ『これはしまった』と思ったのだろう」という課題で学習しました。ごんの行動や気持ちの変化を表す言葉に着目して、自分の考えを小グループや全体で発表し合い、想像豊かに読みを深めていました。

体験的な学習活動の予定

- 薬物乱用防止教室 6年
10月27日(木)
講師 学校薬剤師 三浦 さん